

ながやまっ子

校訓 「広げようやさしい心 きたえようじょうぶな体 育てよう学ぶ力」

龍ヶ崎市立長山小学校学校だより 令和6年7月10日 No.7 文責 校長

感動プロジェクト「思いやりのある子」

ランドデザイン「めざす児童生徒の姿」の3つ目は、「自ら学び自ら考える児童」です。「笑顔プロジェクト」として、授業づくり、学級づくり、ICTの効果的な活用に取り組んでいます。これまでに実施してきた取組をご紹介します。

笑顔プロジェクト（進んで学ぶ子）

- ・授業作りと人間関係作りの一体化
- ・「わかった」→「伝えたい！」をつなげる単元づくり
- ・表現力（書く力）を育成する学習指導の工夫
- ・試行錯誤、アウトプット、振り返りの重視
- ・家庭学習・自主学習の奨励

【数値目標】

- ・授業が楽しい 95%
- ・自分の考えを友達に伝えている 90%
- ・ICTを活用して考えをまとめることができる 90%
- ・家庭学習・自主学習に進んで取り組む 90%



共に学ぶ、共に考える

龍ヶ崎市は、9年間の学びを「龍の子人づくり学習」とし、自分らしい生き方を見つけるための「ゆめ学習」と、よりよい社会を実現するための「みらい学習」に整理し、様々な活動を行っています。

仲間と共に学び、共に考えることを通して、思いやりと規範意識をもち、心豊かに生きることのできる子供を目指します。



表現力（書く力）の育成

本校の子供たちの課題の1つが、根拠を基に自分の考えを表現する（書く）ことへの苦手意識があります。そこで、子供たちに「伝えたい！」という意欲をもたせること、子供たちが書く手段を選択できるように複数提示することに取り組んでいます。ICT活用も手段の1つです。



試行錯誤

図工の学習は、試行錯誤の宝庫です。思いついたことをやってみる、どうすればうまくいくか考える、友達に相談する等、自由な発想で作品をうみだし、目をきらきらさせながら「先生、見て!」と想いを話してくれます。

試行錯誤は図工に限ったことではありません。すべての教科で、試行錯誤を促していきたいと思えます。



家庭学習・自主学習

家庭での学習は、先生が宿題を出したからやるのではなく、「漢字を書けるようになりたい」「気になることを調べてみよう!」等、自主的に取り組むようになって欲しいと思っています。各学級でも、自習学習ノートへの取り組み状況を紹介し、子供たちが進んで取り組むことができるように支援しています。



ICTを活用して紹介している学年も!